広島県呉市
報道発表資料

令和8年9月17日
総務部行政改革デジタル推進第２課
☎0823-25-3259

「チャレンジ!!オープンガバナンス 2026」
データを活用した地域課題アイデアを募集

本市のデータ連携基盤である「データプラットフォームくれ」の認知度向上と活用促進を図ることを目的に，東京大学公共政策大学院等が主催する全国規模のコンテスト「チャレンジ!!オープンガバナンス2026（詳細別紙）」へ参加しています。（参加自治体：３９団体）

本市が提案した２件の地域課題に対して，呉市のオープンデータ等を活用した，地域課題解決に向けたアイデアを募集します。

詳細については，下記のアドレスからご確認いただけます。

１　募集する課題

①	テーマ	女性が管理職を目指せる企業風土をつくるには
②	テーマ	若者が呉に戻り・移り住みたくなる仕掛けとは

２　今後のスケジュール

令和８年９月中旬 ～１２月２０日	市民・学生によるアイデア応募，自治体との意見交換
令和９年１月～２月	書類審査・ファイナリスト選定
令和９年３月１４日	最終公開審査・表彰式

【参考】掲載ページ

チャレンジ!!オープンガバナンス 2026
トップページ

呉市の課題掲載ページ

東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO

市民も変わる、行政も変わる!!

COG チャレンジ!! オープンガバナンス



3D Approach

Data
データ分析
関連データから社会の実相を
読み解き、裏付ける

Design
デザイン思考
当事者の真のニーズを把握
アイデアの起点は「人」

Digital
デジタル技術
アイデアをユーザーに届ける
道具ありきにならない

2026 募集

1 全国の自治体が「地域の課題」を提示する

市民や学生とともに取り組みたい地域課題を募集します。地域での対話や市民の声をもとに課題を見つけ、関連データとあわせて公開。

地方自治体の応募〆切
2026 8/31 まで

2 市民・学生が「解決アイデア」をつくる

公開された地域課題に対して、市民・学生チームがデータ・デザイン・デジタルを活用し、実践的なアイデアとして提案します。

市民・学生の応募〆切
2026 12/20 まで

3 アイデアを審査・ブラッシュアップ

提案されたアイデアは、内容や自治体との連携を審査されます。ファイナリストには、公開審査に加え、実現に向けたアドバイスや伴走支援が行われます。

最終公開審査
2027 3/14 東京大学にて発表

エントリー詳細は裏面へ→

COG

地域の特徴を活かして
柔軟に創意と工夫を。
市民も行政も楽しく
オープンガバナンス!!

Challenge Open Governance

―― このチャレンジは永遠のベータ版 ――

自治体の登録について

6月1日 » 8/31まで

登録条件
- 市民・学生と一緒に課題解決を目指す意欲
- 地域課題の設定にあたり、市民との対話を期待
- 隣接自治体・共通課題自治体間の連携登録も可
- 国の出先機関による地域密着型の登録も可

過去の自治体の登録内容や
受賞アイデアも掲載中！

エントリーは
公式 WEB から

市民・学生の応募について

9月中旬 » 12/20まで

応募条件
- 居住・通勤通学、または地域に強い関わりがあるチーム
- 市民のみ、学生のみ、混成チームのいずれも OK
- 学生は高校生～大学院生（中学生含むことも可）

期待するアイデア
- 道具ありきではなく、人ありきの社会的サービス
- データ分析・デザイン思考に基づく実装まで見据えた提案

これまでの参加実績

札幌市/室蘭市/森町/八戸市/仙台市/鶴岡市/南陽市/会津若松市/水戸市/鹿沼市/太田市/熊谷市/本庄市/春日部市/深谷市/松戸市/茂原市/流山市/千代田区/港区/文京区/品川区/目黒区/世田谷区/中野区/多摩市/西東京市/神奈川県/横浜市/金沢区/宮前区/鎌倉市/真鶴町/新潟市/石川県/金沢市/鯖江市/越前市/静岡市/浜松市/三島市/掛川市/裾野市/菊川市/牧之原市/豊橋市/大津市/長浜市/近江八幡市/草津市/京都市/大阪府/大阪市/東淀川区/阿倍野区/東住吉区/住之江区/豊中市/枚方市/東大阪市/神戸市/長田区/須磨区/姫路市/西宮市/豊岡市/加古川市/宝塚市/高砂市/三田市/生駒市/倉敷市/広島県/宇部市/高松市/松山市/八幡浜市/久万高原町/土佐町/北九州市/福岡市/小城市/玉名市/日南市/那覇市/西原町
※姫路市・福崎町・市川町・神河町・朝来市・養父市の地域連合



2016年から10年間で
97自治体

COG 2026 について

公式 WEB	https://park.itc.u-tokyo.ac.jp/padit/cog2026/
事務局連絡先	admin@ogn.or.jp
共催	東京大学公共政策大学院 STIG 東京大学情報理工学系研究科 GCL （一社）オープンガバナンスネットワーク（OGN）
連携	ハーバード大学 ケネディスクールアッシュセンター
サポーティングパートナー（予定）	LINE ヤフー（株） （一財）JIPDEC デロイト トーマツ
後援	デジタル庁 内閣府 （一社）行政情報システム研究所 （一財）地域活性化センター （一社）Code for Japan （一社）OKFJ （一社）OCJ

審査について

【審査項目】
A. アイデア
魅力・新規性 / 根拠・ストーリー / 実現可能性
B. 連携体制
市民・学生 × 自治体の協働体制

【スケジュール】
書類審査（2027年1月頃）
最終公開審査
2027年3月14日（日）
東京大学武田ホール（同時オンライン配信あり）
01 ファイナリスト審査
02 セミファイナリストピッチ
03 ポスター展
今後のアドバイス（2027年4月～）

【表彰】
オープンガバナンス総合賞 / アイデア賞 / 連携体制賞 / 学生賞 / サポーティングパートナー賞 / オンライン投票賞 / ハーバードイノベーション賞

審査委員（委員長以下は50音順、敬称略）

宇野重規：東京大学社会科学研究所教授（委員長）
市川文子：（株）リ・パブリック共同代表
川島宏一：筑波大学システム情報系特令教授
神原咲子：神戸市看護大学教授
国谷裕子：東京芸術大学理事
澁谷遊野：東京大学大学院情報学環准教授
庄司昌彦：武蔵大学社会学部メディア社会学科教授
関本義秀：東京大学空間情報科学研究センター長・教授
渡辺美智子：立正大学データサイエンス学部教授
【アドバイザー】
城山英明：東京大学公共政策大学院・未来ビジョン研究センター・大学院法学政治学研究科 教授（初代審査委員長）
奥村裕一：（一社）OGN 代表理事（初代 COG 事務局長・COG ファウンダー）
【COG 事務局長】
平田祐子：（一社）OGN 研究員（前中野区職員、COG2016、2024 総合賞自治体担当課長）